

日本商工会議所表彰（事業活動） 北大阪商工会議所

～クラウドファンディングを活用した商品開発と環境保全のプロジェクト～



日本商工会議所では、1年に1回、商工会議所の組織強化（会員増強・高組織率）、財政基盤強化、観光振興、運営事業活動に関し、顕著な業績を挙げた商工会議所を表彰しています。今般、当所が「クラウドファンディングを活用した商品開発と環境保全のプロジェクト」で受賞しましたのでお知らせいたします。

＜日本商工会議所コメント＞

淀川水系に自生する葦（ヨシ）は、土中・水中から多くのチッソ・リン等を吸い上げて成長するため、河川の水質浄化、生物の多様性も含めて、環境保全に大きな役割を果たしている。同地域では、古くから、ヨシを原材料とした葦簀（よしず）や簾（すだれ）等を生産する地場産業が盛んで、毎年、冬場に刈り取りを行い、翌春の新芽の成長を促すことを通じて、自然環境と経済活動の共存を図ってきた。しかし、生活様式の変化による需

要減少や海外の安価な製品に押され、これら地場産業は衰退し、刈り取りが行われずに放置、廃棄されることが多くなり、ヨシの生育にも影響が出る状況となっていた。こうした中、北大阪商工会議所では、地域の小規模事業者から、ヨシを活用した糸の開発やその商品化についての相談を受け、その支援を行ったことをきっかけに、2021年3月、同事業者や地域の繊維メーカー等とともに「世界初のヨシ糸が地域を紡ぐプロジェクト」を立ち上げた。同プロジェクトは、ヨシから繊維を取り出して綿とヨシの混紡糸（通称「ヨシ糸」）を製造し、ヨシ糸の持つ高い抗菌性と消臭効果という特性を活かした衣類や靴下等の商品を創出することで、SDGsに掲げる持続可能な事業として、淀川のヨシ原を守るとともに、繊維産業の活性化に向けた取り組みを、地域を挙げて推進するもの。

同プロジェクトの事業化に際し、同所では、日本商工会議所がREADYFOR株式会社（クラウドファンディング運営事業者）と連携して組成した各地商工会議所向けスキーム（Seed Impactプロジェクト）を活用し、クラウドファンディングによる資金調達を実施。当初目標を上回る約240万円の支援金を集めた。同プロジェクトでは、この支援金を原資として、2021年6月にヨシ糸の製造工場を開設し、繊維メーカーによる商品化のサイクルを構築した。その後、同年9月には、同所の支援により同事業者が事業再構築補助金の採択を受けて、生産体制拡充のための設備投資を実施。2022年2月現在、同プロジェクトに参画する繊維メーカー3社を含め、計5社が衣類の商品化を実現している。クラウドファンディングの実施を契機に、全国紙やテレビ局等、多くのメディアでSDGsに寄与するサステナブルな取り組みとして取り上げられ、紡績会社やパレルメーカー等から問い合わせを多数受けるなど、大きな反響を呼んだ。地域の事業者と連携し、クラウドファンディング手法を活用しながら、地域産業の活性化と環境保全という社会課題の解決を合わせて図ろうとする同所の取り組みは、他の範となるものであり、高く評価できる。